

第2種電気工事士 (学科・技能試験)合格講座

住宅や小規模な店舗等の電気設備の工事に従事することができる!

◆ 講座内容

第二種電気工事士とは、住宅や店舗などの新築・増改築時に、配線図に基きや電圧が低い屋内配線を行うことが出来る資格です。一般住宅や小規模な店舗などで、エアコンの取り付けやコンセント、照明の取り付けなどを行えます。ビルメンテナンス、鉄道電気工事なども行えます。将来性があり、多くの需要があるため、一度取得すると日本全国どこへ行っても電気工事士として働くことができます。電気関連分野へ就職を希望する方はもちろん、一般企業のメーカーへ就職を希望する方にもぜひ取得してほしい資格です。

◆ 募集要項

申込期間	4/1(月)~5/16(木)
定員	15名(最少開講人数:10名) ※最少開講人数に達さない場合中止となる場合があります。
受講スケジュール	6月初旬からの受講開始を予定しています。 IDの発行、テキスト・材料キットのお渡し、工具の貸し出しなど、受講の流れにつきましては別途ご案内します。
受講料	34,000円(テキスト・材料キット代を含む) ※合格すると一部キャッシュバック(P.36)

◆ 試験ガイド

学内での試験申込	可 <input type="checkbox"/> ・ 不可 <input checked="" type="checkbox"/> (個人で申込)
受験資格	制限なし
目標試験日	学科試験 9/20(金)~10/7(月) CBT方式 10/27(日) 筆記方式 技能試験 12/14(土) または 12/15(日)
合格発表	学科試験 11月中旬予定、技能試験 2025 2月中旬
合格率	50~60% (全国平均)
受験料	インターネット申込 9,300円 ※学科試験と技能試験の両方の受験料が一括払いとなっています。 ※申請すると補助が受けられます(P.36)

◆ 学習スケジュール

試験	項目	内容	
学科		ガイダンス	
	第1章 配線図と図記号	1. 配線図と配線方法の図記号~ 3. その他電線の配線関係の図記号~ 7. 閉閉器・計器の図記号~	
	第2章 材料・工具	1. 電線管の種類~	
	第3章 電気工事の施工方法	1. 施設場所と工事の種類~ 4. 金属管工事~ 8. 金属線び工事~	
	第4章 電気工作物の 検査と測定	1. 竣工検査~ 3. 接地抵抗の測定~	
	第5章 法令	1. 電気事業法~ 3. 電気用品安全法~	
	第6章 配線と複線図	1. 単線図と複線図~ 6. リングスリーブを選択する~ 1. オームの法則と電気抵抗~ 3. 抵抗の直並列接続 4. 電力と電力量、熱量 5. 交流回路~ 8. RLC直列交流回路 9. 三相交流回路	
	第8章 配電理論と配線	1. 配電方式による電圧降下と電力損失 2. 電線の許容電流~ 4. 過電流遮断器~	
技能	第9章 技能試験	工具 材料(器具と電線)~ 電線被覆の単位作業 輪づくりの単位作業 ランプレクタブルの単位作業 露出形コンセントの単位作業 引掛けシーリングの単位作業 埋込運用取付枠の単位作業 15A125V埋込連用コンセントの単位作業 端子台の単位作業 ブレーカ(配線用遮断器)の単位作業 アウトレットボックスの単位作業 PF管の単位作業 ねじなし電線管の単位作業 ねじなし電線管とボックスコネクタの接続 圧着リングスリーブ接続の単位作業 差込形コネクタ接続の単位作業 コンセント・スイッチ・パイロットランプの 組み合わせ 単位作業全体の注意点	
		候補問題演習	候補問題 No.1-1 候補問題 No.1-2 候補問題 No.2-1 候補問題 No.2-2 候補問題 No.3 候補問題 No.4-1 候補問題 No.4-2 候補問題 No.5 候補問題 No.6 候補問題 No.7-1 候補問題 No.7-2 候補問題 No.8 候補問題 No.9 候補問題 No.10 候補問題 No.11 候補問題 No.12 候補問題 No.13

講師



佐藤 毅史

Web開講でも安心! フォローシステムがあります!

学習に関するお悩みや質問がある場合はEシステムから簡単に質問ができます。
※質問は10回までが無料となります。
(無料回数を超えますと1回あたり500円の質問料が必要です)
※学習に関する質問以外のお問合せは、回数に含まれません。